

平成31年度 人権教育等推進計画

岸和田市立春木中学校
校長 神前 誠

【1】 学校園教育目標

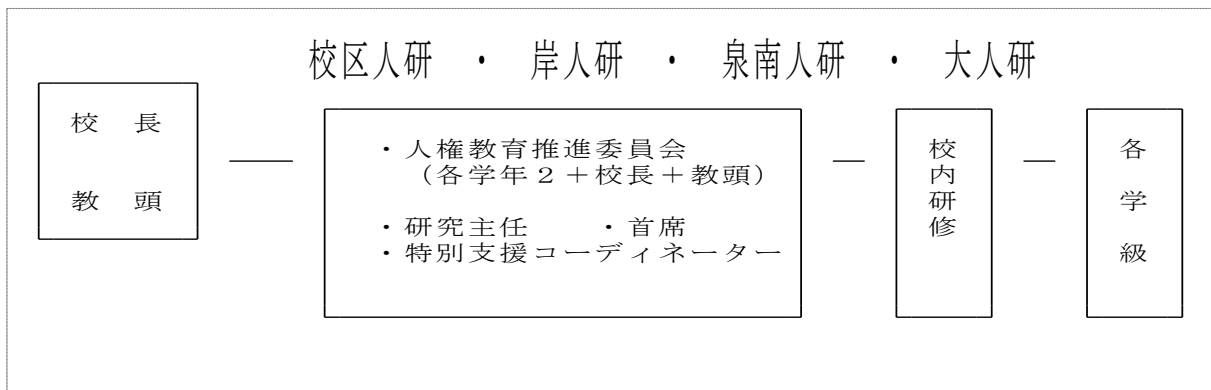
「よい社会人となるように育成する」

- 人権尊重の精神に徹した自主的・民主的な人
- 正しい判断ができて、自分の行動に責任が持てる人
- 心身ともに健康で調和のとれた人
- 素直で実行力があり、何事も根気よく遂行できる人

【2】(1) 人権教育目標

- ・あらゆる人権問題について、理解し考え行動することができ、よりよい集団や社会生活が行える心の育成を図る。
- ・差別を見抜き、「しない・させない・許さない」の意識・態度を身につけ実践する生徒の育成を図る。

(2) 人権教育校園内推進体制（組織）



【3】(1) 特別支援教育目標

- ・学校教育目標「よい社会人となるよう育成する」のもとに、支援教育目標を「生徒の社会的自立をめざす」とする。
- ・障がいをもつ一人一人の生徒の理解に努め、支援学級担当者のみならず、全職員の共通理解の上に立って、支援教育を推進する。年5回の支援教育推進委員会を開いて研鑽に努める。(但し、特に案件のある場合は臨時に開く。)
- ・一人ひとりの障がいの程度に合わせた教育課程を考え、指導法の改善や充実に努める。

(2) 特別支援教育校園内推進体制（組織）

〈特別支援教育推進委員会のメンバー〉

- ・校長 ・教頭 ・首席 ・研究主任 ・特別支援教育コーディネーター ・支援学級担任
- ・通常学級の担任 ・養護教諭

【4】保護者啓発

● 人権尊重についてPTA 会合のあらゆる機会を捉えて啓発を図る。

● PTA 広報を通じて人権尊重の高揚を図る。

【5】人権教育及び特別支援教育校園内年間計画

学期	月	人権教育年間計画	備 考
	3	○小中連絡会（引継ぎ） ○ケース会議 ○入学前面談（気になる生徒）	・連絡会の構成 管理職、小中担当者、特支 Co、SC ・面談は本人及び保護者を対象
一 学 期	4	○入学式 ○校内研修 ・気になる生徒の共通理解 ・人権教育方針 ・班活動の進め方 ○学校生活アンケート・教育相談 ○授業参観・PTA 総会 ○中間テスト	・人権教育方針を保護者・生徒へ説明 ・人権教育方針を保護者へ説明
	5	○職場体験学習（2年）	・（班活動）助け合い学習
	6	○修学旅行（3年） ○宿泊学習（1年） ○期末テスト ○学校生活アンケート・教育相談	・（班活動）役割分担 ・（班活動）役割分担 ・（班活動）助け合い学習
	7	○期末懇談会	・（班活動）調べ学習
	8	◆小中合同研修会	●テーマは人権教育
二 学 期	9	○日曜参観	・人権教育方針を保護者へ説明
	10	○体育大会 ○学校生活アンケート・教育相談 ◆障がい者理解教育（1年） ◆国際理解教育（2年）	・（班活動）選手・係分担 ●視覚障害・盲導犬（講師招聘） ●在日外国人教育（講師招聘）
	11	○中間テスト ○合唱コンクール ○期末テスト	・（班活動）助け合い学習 ・（班活動）役割分担・助け合い ・（班活動）助け合い学習
	12	◆障がい者理解教育（1年、2年） ◆男女共生教育（3年） ○学校生活アンケート・教育相談 ○期末懇談会	●車いすダンス（講師招聘） ●デートDV（講師招聘）
三 学 期	1	○3年学年末テスト	・（班活動）助け合い学習
	2	○入学説明会・小6体験授業 ○学校生活アンケート・教育相談 ◆人権問題に関する教育（1年）	・人権教育方針を保護者へ説明
	3	○1・2年学年末テスト ◆男女共生教育（2年） ◆同和教育（3年） ○卒業式 ○学年末懇談 ○修了式	●「ちがい」をテーマ（講師招聘） ・（班活動）助け合い学習 ●ライフデザイン（講師招聘） ●部落問題（講師招聘）